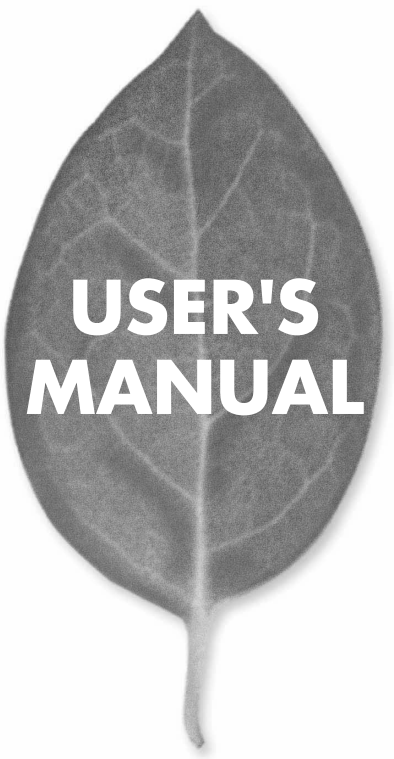




USER'S MANUAL

54Mbps 無線LAN PCIアダプタ

GW-DS54GL

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL

54Mbps 無線LAN PCIアダプタ

GW-DS54GL

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・ 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・ 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・ 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・ 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・ 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・ 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

●マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

●記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

警告

■ 無線機器に関して

- ・心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている近くで本製品をご利用にならないでください。

列車内など、人と人が近接する可能性のある場所では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている方と近接することで、万一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。

- ・医療機関内でのご利用は各医療機関の案内および指示にしたがってください。

医療機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。これは万一にでも各種医療機器へ影響を与えて事故の原因となる恐れを防ぐためです。本製品の電波出力は規定に沿ったもので、各医療機器への影響は少ないですが、前述の心臓ペースメーカーなどへの影響の可能性もあるため、ご利用に関しては各医療機関の案内および指示にしたがってください。詳しくは各医療機関へお問い合わせください。

- ・交通機関内でのご利用は各交通機関の案内および指示にしたがってください。

交通機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線LAN機能を無効にしてください。これは各種交通機関の制御装置や機器などに影響を与える恐れを防ぐためです。特に各航空会社については、航空機の飛行状況などによって、機内での電子機器や無線機器の利用を禁止しています。航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあるため、本製品は機内での利用にならないでください。詳しくは各交通機関へお問い合わせください。

- ・電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。

電子レンジを使用するとき、電磁波の影響によって無線通信が妨害される恐れがあります。このため電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。これは電磁妨害によって本製品の通信が途絶えたり速度が遅くなったりなどの動作が不安定になるのを防ぐためです。

■ 設置及び保管に関して

- ・動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。
本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。
動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。
コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を分解、改造しないでください。
本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

■ 電波に関して

- ・本製品の無線LANの周波数帯は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器や工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- ・その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

2.4 DSOF 4

■ 取り扱いに関して

- ・高温に注意してください。
本製品の使用中は高温になっている恐れがあります。不用意に触ると火傷の恐れがあります。
- ・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を重ねて設置しないでください。
本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。
本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。
本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

- ・本製品は日本国内でご利用ください。
本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。
- ・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。
本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的 to 取得してください。万一不測の事態が発生し不用意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

■無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利<プライバシー保護>に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される

悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す(なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をさせてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがっておこなってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

セキュリティ対策を施さず、あるいは無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

弊社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。

目次

設定の手順	8
第1章 はじめに	9
1 概要	9
2 特徴	11
3 同梱物	12
4 各部の名称とはたらき	13
5 仕様	16
第2章 ドライバとユーティリティのインストール	17
第3章 本製品の取り付け	21
第4章 本製品の認識	23
第5章 無線LANの設定	25
1 ユーティリティの機能	25
2 ユーティリティを使った設定	26
3 Windows XPのゼロ・コンフィグレーション	33

設定の手順

ド ライバ・ユーティリティをインストールする前に本製品をコンピュータへ取り付けないでください。

以下の手順で設定します。詳細は各章を参照してください。

第2章 **ドライバとユーティリティのインストール**



第3章 **本製品の取り付け**



第4章 **本製品の確認**



第5章 **無線LANの設定**



無線LAN通信ができるようになります。

はじめに

1 概要

本製品はPCIバススロットをもつPC/AT互換機で利用可能な無線アダプタです。本製品を使用することでLANケーブルの配線や工事などをしなくてもネットワークの構築が可能です。IEEE802.11gとIEEE802.11bに準拠し、通信速度はIEEE802.11gで最大54Mbps※1に対応します。

通信モードは、無線LANアクセスポイントを使用するインフラストラクチャ通信と、無線LAN端末間で通信するアドホック通信に対応します。

セキュリティは64ビットと128ビットのWEP暗号方式と、WPA※2に対応します。

※1 表示の数値は、無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※2 WPAを利用するためには、クライアントOSにサブリカントがインストールされている必要があります。

GW-DS54GLをPCIバスに差し込むだけで、802.11g/bの無線LANが構築できます。外出先、自宅、オフィス等での無線環境が異なる場合でも簡単に無線LAN環境を実現します。

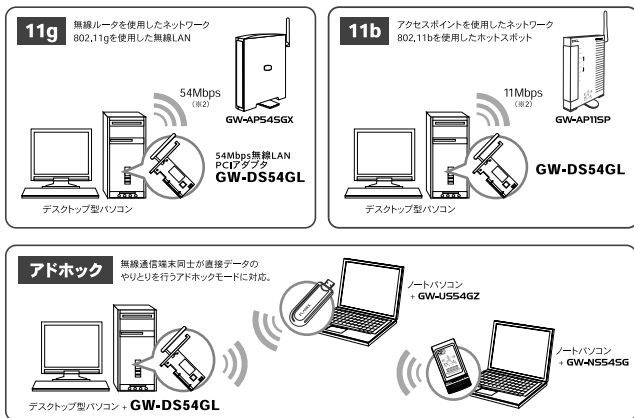


図1-1 無線LAN構築図

●Windows XPをご利用のとき

マイクロソフト提供のWindows XP用サブリカントは、「ServicePack 1(または 1a)」と「Wireless Protected Access (WPA) サポート修正プログラム※」をインストールします。WPAはワイヤレス・ゼロコンフィグレーションを使い設定します。WPAサポート修正プログラムは、Windows Updateで適用されます。(2004年7月現在)

●Windows XP以外のOSをご利用のとき

WPAは使用できません。暗号化はWEPをご利用ください。

2 特徴

- IEEE802.11g/IEEE802.11b準拠
- PCI 2.2準拠
- ARIB STD-T66/RCR STD-33A準拠
- ノイズに強いOFDM/DSSS方式
- 2.4GHz周波数帯を使用
- 14チャンネルサポート
- 54/48/36/24/18/12/9/6/11/5.5/2/1Mbpsを自動認識
- 64/128ビット WEP暗号方式とWPAに対応

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- GW-DS54GL本体
- ダイポールアンテナ
- 卓上型ダイポールアンテナ
- ロープロファイル用ブラケット
- GW-DS54GL CD-ROM（ドライバ&ユーティリティ）
- ユーザーズマニュアル
- 保証書

同梱物に破損または欠品があるときは、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



ワンポイント

《ロープロファイル用ブラケットについて》

省スペース型コンピュータなどでPCIスロットがロープロファイル対応のときは、付属のロープロファイルブラケットをお使いください。

ブラケットの交換は、本製品の端をもって作業してください。コネクタ部や部品に触れないようお気をつけください。

4 各部の名称とはたらき

1

はじめに

本製品の各部の名称について説明します。

■本体ブラケット図

本製品本体にはコンピュータに接続するためのPCIコネクタとデータを送受信するためのアンテナ部、本製品のステータスの確認が可能なLED部があります。

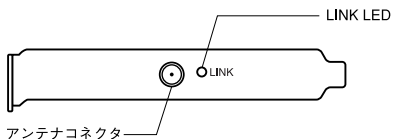


図1-2 GW-DS54GLブラケット図

[アンテナコネクタ]

付属のアンテナを接続します。

[LINK LED]

緑色……………無線LAN通信可能

消灯……………無線LAN通信不可

オレンジ点滅…データ送受信中

■ 本体裏面図

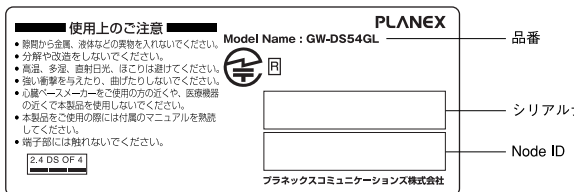


図1-2 GW-DS54GL裏面図

[品番]

本製品の品番です。

[シリアルナンバー]

本製品のシリアルナンバーです。

製品故障時などサポートを受けるときに必要です。

[Node ID]

本製品のMACアドレス（Node ID）です。

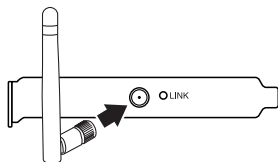


図1-3 ダイポールアンテナ接続図

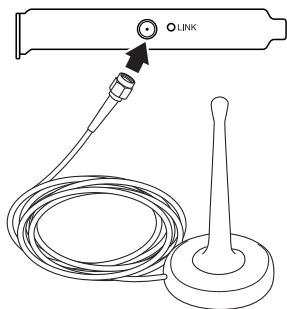


図1-4 デスクトップアンテナ接続図



ワンポイント

《アンテナについて》

本製品には、製品に直接取り付けるダイポールアンテナと、約150cmのケーブルで置き場所が変えられる卓上型ダイポールアンテナが付属しています。

ご利用のコンピュータの設置状況にあわせ、電波感度がよい状態になるようにどちらかのアンテナを選び、取り付けしてください。

本製品の仕様です。

項目	説明
型番	GW-DS54GL
品名	54Mbps 無線LAN PCIアダプタ
規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T66 / RCR STD-33A
インターフェース	PCI 2.2準拠
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS方式) 直交周波数分割多重変調 (OFDM方式)
周波数帯	2.412～2.484 GHz (14ch)
アンテナ方式	ダイポールアンテナ
通信速度	IEEE802.11g : 54/48/36/24/18/12/9/6 Mbps 自動認識 IEEE802.11b : 11/5.5/2/1 Mbps 自動認識
通信距離	IEEE802.11g : 54Mbps/35 m, 6 Mbps/55 m IEEE802.11b : 11Mbps/50 m, 1 Mbps/80 m (屋内見通し距離) ^{*1}
アクセス方式	インフラストラクチャモード/アドホックモード、ローミング対応
セキュリティ	64/128ビットWEP、WPA (暗号化方式:TKIP 認証方式:PSK) ^{*2}
対応機種	PCIバスを有するIBM PC/AT互換機 (DOS/V) 対応OS Windows XP/2000/Me/98SE
外形寸法	58.5 (W) × 12.5 (H) × 120 (D) mm (アンテナ、プロファイル部含まず)
重量	約 50 g (アンテナ含まず)
電源電圧/電流	DC 3.3V ±5% 送信時 656mA (最大) 受信時 428mA (最大)
動作温度	0～40℃
動作湿度	35～85% (結露しないこと)

^{*1} 環境によって上記距離が満たされない場合があります。

^{*2} WPAを利用するためには、クライアントOSにサブライアントがインストールされている必要があります。

●Windows XPをご利用のとき

マイクロソフト提供のWindows XP用サブライアントは、「ServicePack 1(または 1a)」と「Wireless Protected Access (WPA) サポート修正プログラム[※]」をインストールします。WPAはワイヤレス・ゼロコンフィグレーションを使い設定します。

WPAサポート修正プログラムは、Windows Updateで適用されます。(2004年7月現在)

●Windows XP以外のOSをご利用のとき

WPAは使用できません。暗号化はWEPをご利用ください。

ドライバとユーティリティのインストール

⚠ 注意

- ・本製品をコンピュータへ取り付ける前に以下のインストールの作業をします。この時点では、本製品をコンピュータへ取り付けてはいけません。
- ・以下の作業をはじめる前にご使用中のアプリケーション(ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど)はすべて終了してください。
- ・セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールをしてください。
- ・Windows XPご利用のときは、「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
- ・Windows 2000ご利用のときは、「Administrator(アドミニストレータ)」またはAdministratorsグループのユーザ名でログオンしてください。

1. 付属のCD-ROMをコンピュータのCD/DVD-ROMドライブに挿入します。

CD-ROMが自動再生されます。

👉 ワンポイント

お使いのコンピュータによっては自動再生しないときがあります。

自動再生しないときは以下の手順を参照ください。

①「マイコンピュータ」を表示します。

Windows XPでは、「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。

Windows 2000/Me/98SEでは、デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルクリックします。

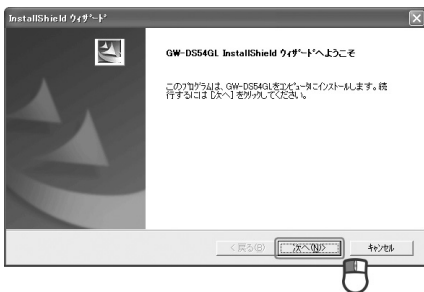
②「CD/DVD-ROMドライブ」をダブルクリックします。

③setup(.exe)をダブルクリックします。

2. しばらくすると「InstallShieldウィザード」が表示されます。
[次へ]をクリックします。

2

ドライバとユーティリティのインストール



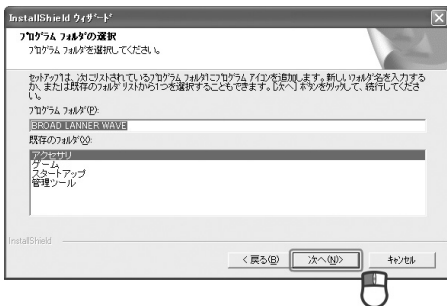
⚠ 注意

ご利用のコンピュータのWindowsインストーラのバージョンが古いときは、作業の途中でWindowsの再起動が要求されることがあります。
再起動のメッセージが表示されたときは、Windowsを再起動してドライバとユーティリティのインストールをはじめからやり直してください。

3. 「インストール先の選択」が表示されます。
[次へ]をクリックします。



4. 「プログラムフォルダの選択」が表示されます。
[次へ]をクリックします。



5. しばらくすると「メンテナンスの完了」が表示されます。
[完了]をクリックします。
6. CD/DVD-ROMドライブから付属CD-ROMを取り出してください。
以上でドライバとユーティリティのインストールは終わります。

本製品の取り付け

3

本製品の
取り付け

本

製品をコンピュータへ取り付ける手順を説明します。

⚠ 注意

- ・本製品の取り付けはコンピュータの電源をオフにし、作業してください。
- ・本製品は精密機器です。取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータの金属部分を触るなどして体内の静電気を放電してください。
- ・本製品を取り扱うときは常に基板の端を持つようにしてください。基板の部品や金色の端子部分には触らないでください。
- ・コンピュータのPCIバスの場所やきょう体の開け方などは、ご利用のコンピュータのマニュアルを参照ください。

1. コンピュータの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから外します。
コンピュータの電源を完全に切ってください。
2. コンピュータのカバーを外します。カバーの外し方はコンピュータのマニュアルを参照ください。
3. 空いているPCIスロットのカバーを外します。

注意

本製品は、PCIバスマスタのスロットで動作します。コンピュータのマニュアルを参照し、バスマスタスロットを確認してください。

3

本製品の取り付け

4. 本製品をPCIスロットに取り付けます。
5. 手順3で取り外したネジを使い、本製品をコンピュータに固定します。
6. コンピュータのカバーを取り付けます。
7. 本製品のアンテナコネクタに付属のアンテナを取り付けます。

注意

付属のアンテナは必ず取り付けてください。アンテナが取り付けられていないと、十分な電波強度が確保できません。

8. 以上で本製品の取り付けは終わりです。

本製品の認識

本製品のドライバインストール方法について説明します。

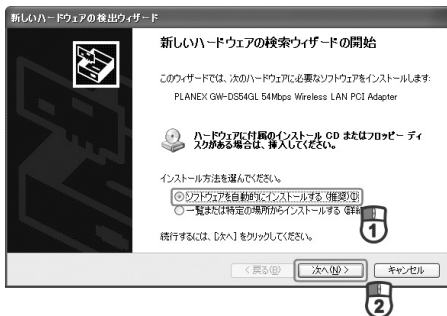
⚠ 注意

- ・本製品をコンピュータのPCIスロットへ取り付けたことを確認してから以下の操作をしてください。
- ・画面は、Windows XPを例にしています。

4

本製品の認識

1. コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。
2. Windows起動時に本製品が自動的に認識され「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示されます。
「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選び [次へ] をクリックします。



3. ドライバが自動的に検出され、インストールがはじまります。



ワンポイント

「Windowsロゴテストに合格していません」と表示されたとき。

そのまま「続行」をクリックしてください。

本製品のWindows XP/2000/Me/98SE上における動作は確認済みです。

4

本製品の認識



注意

WindowsのCD-ROMが要求されたとき。

OSによっては、インストール中にWindows OSのCD-ROMが要求されるときがあります。要求されたときは、CD/DVD-ROMドライブへOSのCD-ROMを挿入し、画面の指示に従ってください。

4. しばらくすると「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。 [完了] をクリックします。

5. Windowsを終了し、コンピュータを再起動します。

6. Windows再起動後、本製品が正しく使える状態になるとシステムトレイにユーティリティのアイコンが表示されます。



7. 以上で本製品の認識は終わりです。

無線LANの設定

1 ユーティリティの機能

付属のユーティリティは以下の機能を提供します。

- 電波状況、通信状況が表示できます。
- 無線LANの接続設定ができます。
- WEP暗号化の設定ができます。
- 認証方式、暗号化などの情報をファイルで保存できます。



ワンポイント

WPAの利用

本製品をWindows XPでご利用のときはWPA暗号化方式が使えます。WPAはWindows XPのワイヤレス・ゼロコンフィグレーションを使い設定します。ユーティリティではWPA設定はできません。

ゼロ・コンフィグレーションを利用するときは33ページから35ページを参照ください。



注意

画面は、Windows XPを例にしています。

2 ユーティリティを使った設定

■システムトレイのアイコン

本製品が正しく使える状態になるとシステムトレイにユーティリティのアイコンが表示されます。アイコンの種類によって、接続状況と電波状況が確認できます。

表示アイコン	説明
	無線LANの接続ができていて、電波が強い状態を示します。
	無線LANの接続ができていて、電波が弱い状態を示します。
	無線LANの接続ができていて、電波が非常に弱い状態を示します。
	無線LANの接続ができていない状態を示します。

■ユーティリティ詳細設定

システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックするとユーティリティの画面が表示されます。

■ステータス

本製品のステータスを表示します。

GW-DS54GLユーティリティ

ステータス | 接続設定 | 詳細設定 | プロファイル | サイトサーバイ | 情報

接続先: PLANEX: 00-90-0C-00-00-00

モード: インフラストラクチャ

チャンネル: 6

送信速度: 48 Mbps

暗号化: 無効

送信: 5610 受信: 9411

電波強度: 31 %

接続品質: 43 %

OK キャンセル 適用

接続先	接続先のSSIDとBSSIDです。
モード	本製品が動作しているモードです。インフラストラクチャとアドホックが存在します。
チャンネル	通信に使用しているチャンネルです。
接続速度	どの速度で通信しているかを表示します。
暗号化	暗号化が有効になっているか無効になっているかを表示します。
送信	送信フレーム数を表示します。
受信	受信フレーム数を表示します。
電波強度	現在の電波の強度です。
接続品質	現在の通信のクオリティです。
OK	設定を適用し、ユーティリティを閉じます。
キャンセル	変更を破棄し、直前の設定に戻してユーティリティを閉じます。
適用	設定を適用します。

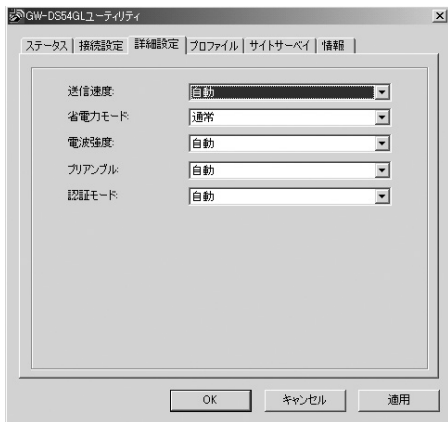
■接続設定

本製品の接続と暗号化を設定します。

接続モード	接続モードをインフラストラクチャとアドホックから選択します。		
SSID	SSIDを設定します。初期値はANYになっています。		
チャンネル	アドホック通信時に使用するチャンネルです。		
暗号化有効	チェックを入れることでWEP暗号化を有効にします。		
暗号化方式	64bitと128bitWEPから選択します。		
フォーマット	16進数と文字列から選択します。		
キー1～4	キー1からキー4まで規定の桁数でキーを入力し、デフォルトキーにチェックを入れます。 桁数は以下のとおりです。		
		64bit	128bit
	16進数	0～9、A～F、a～fの10文字	0～9、A～F、a～fの26文字
	文字列	0～9、A～Z、a～zの5文字	0～9、A～Z、a～zの13文字
OK	設定を適用し、ユーティリティを閉じます。		
キャンセル	変更を破棄し、直前の設定に戻してユーティリティを閉じます。		
適用	設定を適用します。		

■ 詳細設定

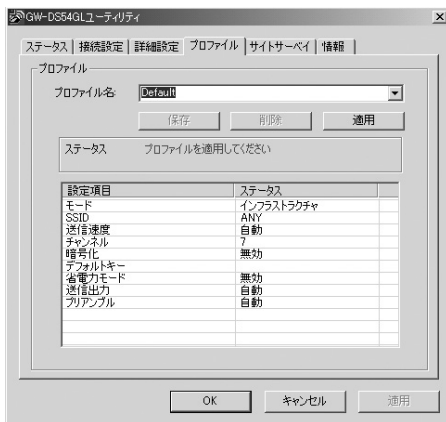
本製品の省電力設定と認証設定を行います。



送信速度	本製品の送信速度を12段階または自動に設定します。
省電力モード	省電力モードを、無効、通常、最大から選択します。
電波強度	電波の強度を6段階または自動設定します。
プリアンプル	プリアンプルタイプをロング、ショートから選択します。
認証モード	認証モードを設定します。 本製品はオープンシステム、共有キー、自動判別に対応しています。
OK	設定を適用し、ユーティリティを閉じます。
キャンセル	変更を破棄し、直前の設定に戻してユーティリティを閉じます。
適用	設定を適用します。

■プロファイル

本製品のプロファイルを設定します。



プロファイル名	プルダウンメニューでプロファイル名を設定します。 プロファイル名を入力して新たに作成することも可能です。
保存	プロファイルを保存します。
削除	選択したプロファイルを削除します。
適用	選択したプロファイルを適用します。
ステータス	プロファイルの変更状況が表示されます。

■ サイトサーベイ

利用できるネットワークを表示し、接続します。



接続ステータス	サイトサーベイの進捗状況を表示します。
再検索	サイトサーベイの一覧を更新します。
接続	選択したネットワークに接続します。
OK	設定を適用し、ユーティリティを閉じます。
キャンセル	変更を破棄し、直前の設定に戻してユーティリティを閉じます。
適用	設定を適用します。

■情報

本製品のバージョンが確認できます。



デバイス名	本製品の名称です。
ドライババージョン	ドライバのバージョンです。
ファームウェアバージョン	ファームウェアのバージョンです。
MACアドレス	本製品のMACアドレスです。
ユーティリティバージョン	このユーティリティのバージョンです。
OK	設定を適用し、ユーティリティを閉じます。
キャンセル	変更を破棄し、直前の設定に戻してユーティリティを閉じます。
適用	設定を適用します。

3 Windows XPのゼロ・コンフィグレーション

本製品をWindows XPでご利用のときはWPA暗号化方式が使えます。WPAはWindows XPのワイヤレス・ゼロコンフィグレーションを使い設定します。ユーティリティではWPA設定はできません。ゼロ・コンフィグレーションを利用するときは以下の手順を参照ください。

1. システムトレイの「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンをダブルクリックします。



2. 「ワイヤレスネットワークへの接続」が表示されます。
[詳細設定] をクリックします。



3. 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」が表示されます。「Windows を使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックをオンにすると、ゼロ・コンフィグレーションが有効になります。



4. [OK] をクリックします。「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」が閉じられます。
以上でゼロ・コンフィグレーションの設定は終わりです。

⚠ 注意

ゼロ・コンフィグレーションを有効にすると、付属のユーティリティは正しく動作しません。ユーティリティを使い設定するときは、ゼロ・コンフィグレーションを無効にしてください。

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録をおこなっていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録をおこなってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録をおこなって戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>

弊社へのお問い合わせ

■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX Directまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PLANEX Direct〉

<http://direct.planex.co.jp/>

■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉

<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

*祝祭日および弊社指定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

◇お問い合わせ前のごお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。

お客様のご協力をお願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名 (Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境 (回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ

<http://www.planex.co.jp/>

質問表

技術的なご質問は、この2ページをプリントアウトして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行

FAX : 03-5614-1018

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名 Product name.	54Mbps 無線LAN PCIアダプタ
型番 Product No.	GW-DS54GL
製造番号 Serial No.	

① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

② ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

③ 質問内容

[illegible]

